

キャラクター名
立野 芽衣

プレイヤー名

シンドローム	バロール サラマンダー		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	メイド
	オプション		年齢	23	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	自傷	初期侵食率	38	%
出自	天涯孤独	経験	永劫の別れ	邂逅	保護者	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	52
肉体	2	0	0			2	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	2	1	2			5	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	2		調達	8	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
クリスタルシールド		-1	12	0		大きな盾を模している
						1+2
						1+2+5
						1+2+6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	
ウェポンケース	
コネ:手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
Dロイス:複製体P		N		
保護者:立野 優朔P	遺志	N	悔悟	
複製体:FHチルドレンP	懐旧	N	嫉妬	
		P	N	
		P	N	
		P	N	
		P	N	

最大財産P: 26 残り財産P: 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 行動済にならずにカバーリング								
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+Lv*5								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	効果参照	自動	-	
効果: 対象:範囲を対象:単体(自分)に変更								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象の判定を失敗にする シナリオ1回								
魔人の盾	3	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+Lv*10 シーン1回								
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ダメージ-Lv*1+1D点 ラウンド1回								
異形の刻印	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 最大HP+Lv*5 基本侵蝕+6								
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	効果	自動	-	
効果:								
帝王の時間	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「あなたの盾になれるのであればこれ以上の幸せ、私にはありません」

小さいころに両親に捨てられ、レネゲイドの覚醒の予兆があったためFHの研究員に拾われる。さまざまな実験に耐えられるようにと、貴重であったあるチルドレンの血と能力を移植される。ありとあらゆる手を尽くしたが、彼女の中にあるレネゲイドが活性化することはなかった。出来損ないの烙印を押され、彼女は元いた場所に再び捨てられることになる。偶然通りかかった、立野優朔という老年の男性に拾われ、彼の元へと引き取られる。優朔の元に引き取られてからは使用人——メイドとして立野の家で働き始める。メイドとして日々を送っていたが、いつの日からか秘書のようなことまでやるようになっていた。ある日の帰り道、いつも通り優朔のお付として彼の仕事に付き添っていた芽衣達の前に、一人の男が道を阻む。その男によって優朔の命を刈り取られる。そのときに覚醒、男の攻撃を防ぎ、エフェクトを身に受けても立ち続ける。どれだけ攻撃を続けても倒れることのない芽衣に、男はとうとう恐怖を覚え逃走する。死に際、優朔は芽衣に告げる
「普通の生活を送って欲しかった。それだけが私がお前にできる唯一の贖罪だ。もし許されるなら、私の願いを聞いてくれ。お前は、お前の主をきちんと見つけないさ。」
今は、優朔のコネでUGNに渡りをつけて仕事をこなしている。
なき主の最後の命——願いを聞き入れ自分が真に使える主を捜し求めている。